

令和7年度 地域再生計画に係る効果検証

1 地域再生計画(高砂市まち・ひと・しごと創生推進計画)

(1)計画の目標

若い世代の転出を抑制することや女性の転入数を増加させ、定住を促進するための取組を進めるとともに、まちの活性化による雇用場所等の増加や、誰もが住みよいまち、子育てしやすいまちづくりを通して、転入促進と出生数を増進させるための施策も実施する。

(2)基本目標

基本目標1:みんなが子どもを育てるまち

基本目標2:子どもが学ぶ力を育むまち

基本目標3:住民が望む、暮らしに良好な住環境のまち

基本目標4:資源を活かした特色ある産業、暮らしを支える産業があるまち

基本目標5:誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち

基本目標6:愛着と誇りを感じるまち

2 寄付額

寄付企業数	金額(円)
3	2,500,000

3 地域再生を図るための事業及び数値目標

1 資源を活かした特色ある産業、暮らしを支える産業があるまち(基本目標4)			
KPI	現状値(計画開始時点)	目標値(2025年度)	実績値
			2025
市の創業支援を受けた事業者の数	5者	6	5
市民満足度調査「商業」満足度	38.4%	39.5	30.1
2 愛着と誇りを感じるまち(基本目標6)			
KPI	現状値(計画開始時点)	目標値(2025年度)	実績値
			2025
市民満足度調査「愛着・親しみを持っている」の回答率	57.5%	58.5	62.8
加古川市・明石市・神戸市への転出者数	932人	900	1,104
外国人登録人口	1,374人	1,385	1,595
観光客入込数	1,239,715人	1,241,000	1,242,095

4 事業効果の検証

事業評価	③地域再生に効果があった	
	企業版ふるさと納税として3者から合計2,500,000円の寄附をいただいた。 基本目標4における目標達成には至らなかったものの、市内中小企業のキャッシュレス・DX化支援や創業者支援制度、空き店舗活用支援事業などに取り組んでおり、産業及び商業の活性化に寄与している。 基本目標6においては、ふるさと納税の実績、移住定住関連のガイドブック見直しやSNS情報発信などを実施した。転出者数は目標達成できず、満足度調査回答率や外国人登録人口、観光客入込数は目標達成できたものの、補助金や観光情報が転入促進への直接的な効果があるとは言えないため、継続した魅力発信を続ける必要がある。	
	①地域再生に非常に効果的であった	例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに効果が得られたとみなせる場合
	②地域再生に相当程度効果があった	例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
	③地域再生に効果があった	例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
選択肢	④地域再生に対し効果がなかった	例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとはいえないような場合
	事業の継続	
今後の方針	事業の継続	
審議会の評価	企業版ふるさと納税として3者から合計2,500,000円の寄附をいただいた。 基本目標4における目標達成には至らなかったものの、市内中小企業のキャッシュレス・DX化支援や創業者支援制度、空き店舗活用支援事業などに取り組んでおり、産業及び商業の活性化に寄与している。 基本目標6においては、移住定住関連のガイドブック見直しやSNS情報発信などを実施した。転出者数は目標達成できず、満足度調査回答率や外国人登録人口、観光客入込数は目標達成できた。また、ふるさと納税の実績につながった。今後も、高砂市に愛着と誇りを感じていただける人を増やしていくために継続した魅力発信を続ける必要がある。 今後のさらなる寄附拡大に向けた改善点として、寄附を行いたい企業が、企業版ふるさと納税に結び付きやすいように募集の工夫をする必要がある。また、企業版ふるさと納税と寄附した事業の成果・効果と結びつけられる事業にするべきである。	